

財務計算テキストチェックゼミ 第2回

テキスト①第8～10章
貸倒引当金、金融商品、ヘッジ会計



オンライン開催
2025. 6. 12

ゼミ参加における注意点（再掲）

- ◎ 問題演習（アウトプット演習）は必須です！こちらは本ゼミでは行えないので、必ず自身で行ってください！
- ◎ パネリスト参加がおすすめです！緊張感の中でテキストの内容を思い出す練習ができます！緊張しやすい方には特におすすめします！
- ◎ 必ず予習をする！！予習不十分の状態でパネリスト参加はやめてください！参加型のゼミなので、他の人の迷惑になります・・・
- ◎ 必ず復習をする！！ただし、必ず「テキストに戻る」ようにしてください！使用したレジュメは配信しますが、あくまでも補助教材です。丸暗記×
- ◎ 本ゼミはあくまでも補助教材なので、通常講義やトレーニング演習を優先すること（入門生よりも再受験者推奨！！）

ゼミ運営のルール（再掲）

- ① 12月に必ず合格しましょう！！
- ② 当てられていないときも、当てられたつもりで、答えを考えましょう。
- ③ 質問は最後にまとめて受けます。
わからないことはなるべくこの時間に解消しましょう。
- ④ ゼミとは別で自分自身で計算演習は進めましょう。
- ⑤ 参加者が多いと全員当てられない可能性もあります。
- ⑥ 悪口などは絶対に禁止でお願いします！！

ゼミ運営のルール（再掲）

-
- ⑦ 質問中はテキストを見てはいけません。全部終わってからテキストを開いてください。
 - ⑧ わからなかつたことを後で確認できるように何かメモする紙を用意してください。
なお、スライドは配信するので、メモを取り過ぎてゼミを聞いていないことのないようにしましょう。
 - ⑨ 電卓を用意してください。
 - ⑩ 勉強仲間がいる人は友達同士でもゼミをやってみましょう。
 - ⑪ 他の科目でも、テキストを見ずに想起する勉強法は活用してください。
 - ⑫ SNSやっている方は「#TACテキチエ」で感想を投稿してください！

テキスト①第8章 貸倒引当金

貸倒時の会計処理について、
パターンごとに会計処理を
示してください。

- 貸倒引当金を設定していない場合

(借) 貸 倒 損 失	× × ×	(貸) 売 掛 金	× × ×
-------------	-------	-----------	-------

- 前期以前発生債権の当期貸倒れ
(貸倒引当金を設定している場合)

(借) 貸 倒 引 当 金	× × ×	(貸) 売 掛 金	× × ×
---------------	-------	-----------	-------

(借) 貸 倒 引 当 金	× × ×	(貸) 売 掛 金	× × ×
貸 倒 損 失	× × ×		

- 当期発生債権の当期貸倒れ

(借) 貸 倒 損 失	× × ×	(貸) 売 掛 金	× × ×
-------------	-------	-----------	-------

※ TX① [例題8-1], [例題8-5] ~ [例題8-7]

貸倒引当金繰入額及び
償却債権取立益の
損益計算書上の計上区分を
答えてください。

- ・貸倒引当金繰入額
　　営業債権→販売費及び一般管理費
　　営業外債権→営業外費用
- ・償却債権取立益
　　営業外収益

※ TX① [例題8-4] , [例題8-10]

貸倒見積高の算定にあたって
債務者の財政状態及び
経営成績等に応じて3つに区分する。
その区分を答えてください。

一般債権

貸倒懸念債権

破産更生債権等

※理論 TX 第17章 V. 2.

次の文章の誤りを指摘してください。

貸倒懸念債権は貸借対照表上、
「貸倒懸念債権」に計上する。
また、破産更生債権等も貸借対照表上、
「破産更生債権等」に計上する。
なお、破産更生債権等は通常固定資産
(有形固定資産)に区分する。

- ・貸倒懸念債権は勘定科目は変更しない。
(貸付金などのままでOK)
- ・破産更生債権等は有形固定資産でなく、
投資その他の資産である。

※ TX① [例題8-13] ~ [例題8-15]

貸倒実績率法（債権の当初元本を用いる場合）による
貸倒引当金の計算方法を
説明してください。

貸倒実績額を債権金額で割り、
実績率を求める。

→実績率の平均を求める。

⇒債権金額 × 実績率 – 貸倒実際発生額

より引当金の金額を求める。

※ TX① [例題 8-12]

1. 債権の回収期間は6ヶ月。
2. 債権の期末残高 X 1年度末10,000円
3. 貸倒額 (当期売上当期貸倒は無い)
X 0年度に100円, X 1年度に200円,
X 2年度に300円貸し倒れた。
X 1年度末に保有する債権10,000円の貸倒
実績率を答えてください。

3%

(= X 2年度貸倒300 ÷ X 1 年度末残高10, 000)

X 1 年度末にある債権10, 000円について、
X 2年度に300円貸し倒れ発生している。

※ TX① [例題8-11]

キャッシュ・フロー見積法の算定方法を
説明してください。

A

債権の元本及び利息を、
当初の約定利子率で割り引いた
割引現在価値の総額と、
債権の帳簿価額との差額を
貸倒見積高とする。

次年度における貸倒見積高の減額分は
原則「受取利息」勘定で処理する。

※ TX① [例題8-14]

下記の資料より当期（X2年3月期）におけるA社貸付金に対する貸倒引当金を算定してください。

1. A社に対する貸付金（元本20,000円、利子率 年4%（年1回毎期末後払い）満期X4年3月31日（元本一括返済））について、X2年3月31日の利払後にA社から資金繰りの悪化を理由に条件緩和の申出があり、当社は支払期限を1年延長し、利子率を翌期から年2%に引き下げることに合意した。
2. 決算にあたり、C社に対する貸付金を貸倒懸念債権と判定し、キャッシュ・フロー見積法によって貸倒見積高を算定する。

A

1,110円(*1)

TAC

$$(*1) \quad 20,000 - 18,890 (*2) = 1,110$$

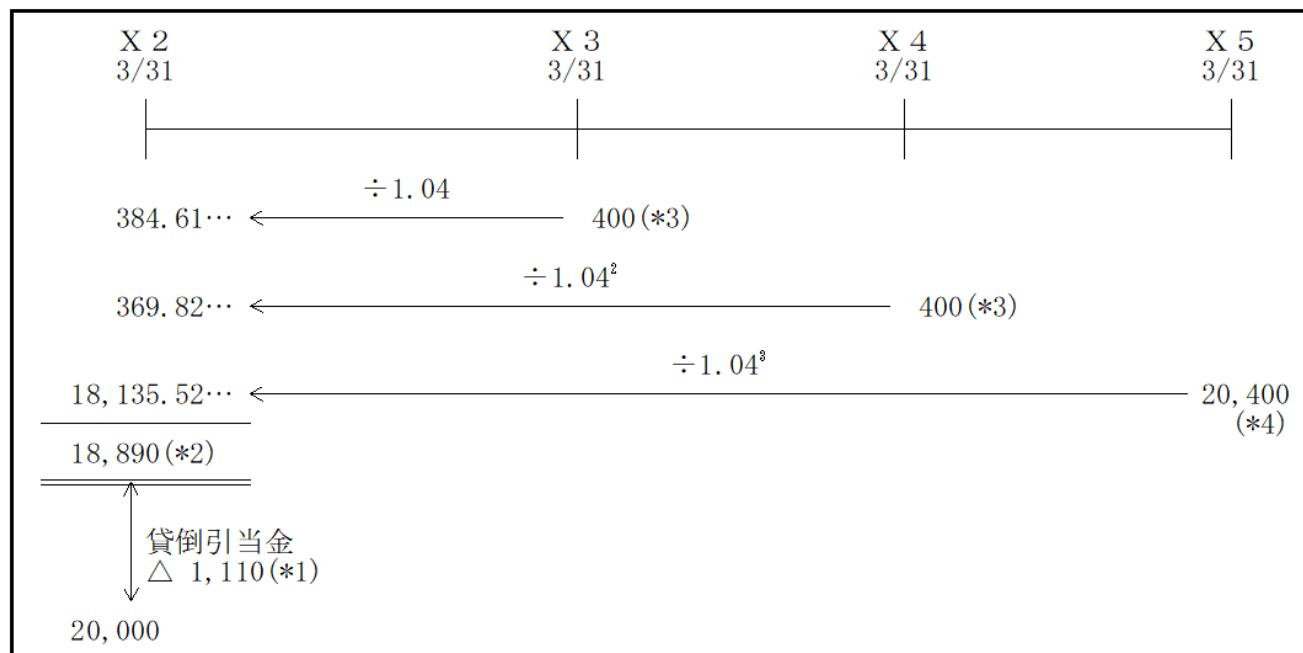
$$(*2) \quad 400 (*3) \div 1.04 + 400 (*3) \div 1.04^2 + 20,400 (4) \div 1.04^3$$

$$= 18,889.86 \rightarrow 18,890 \text{ (四捨五入)}$$

$$(*3) \quad 20,000 \times 2\% = 400$$

$$(*4) \quad 20,000 + 400 (*3) = 20,400$$

※ TX① [例題8-14]



テキスト①第9・10章

金融商品、ヘッジ会計

デリバティブ取引により生じる
債権及び債務について、
B/S の金額及び評価差額の
原則的な処理方法を説明してください。

B/S 価額…時価

評価差額…当期の損益

※ TX①第9章3.2.(2),

〔例題9-2〕, 〔例題9-3〕

理論 TX第17章IX.

先物取引とは何か説明してください。
なお、説明の中で先物価格についても
あわせて説明してください。

A

先物取引とは、売手と買手が将来の一定の時期に一定のモノを現在の時点で約束した価格（先物価格）で受け渡すことを約束する取引である。

→要は、「将来」??円（先物価格）で売るor買うことを、「今」約束する取引

※ TX① [例題9-2], [例題9-3]

× 3年2月1日にA商品先物を
1,100円／個で1枚（1,000個）買い建てた。
決算日（× 3年3月31日）に
A商品先物価格が1,130円／個であった。
決算日の仕訳を答えてください。

(借) 先物取引	30,000	(貸) 先物取引損益	30,000
----------	--------	------------	--------

(損か益かを考えるイメージ、①or②)

①1,100円で買う（予約＝固定）

1,130円で売る差額30円「益」出てる！

②自分は1,100円で買える（予約＝固定）

周りは1,130円なので自分は30円安く買える

※ TX① [例題9-1] [例題9-2]

- × 3年2月1日にA商品先物を
1,100円／個で1枚（1,000個）買い建てた。
- × 3年3月31日（決算日）にA商品先物価格が
1,130円／個であった。
- × 3年5月12日（決済日）に1,140円／個で
反対売買を行った。
- × 3年度損益計算書に計上される
先物取引損益の金額を答えてください。

A

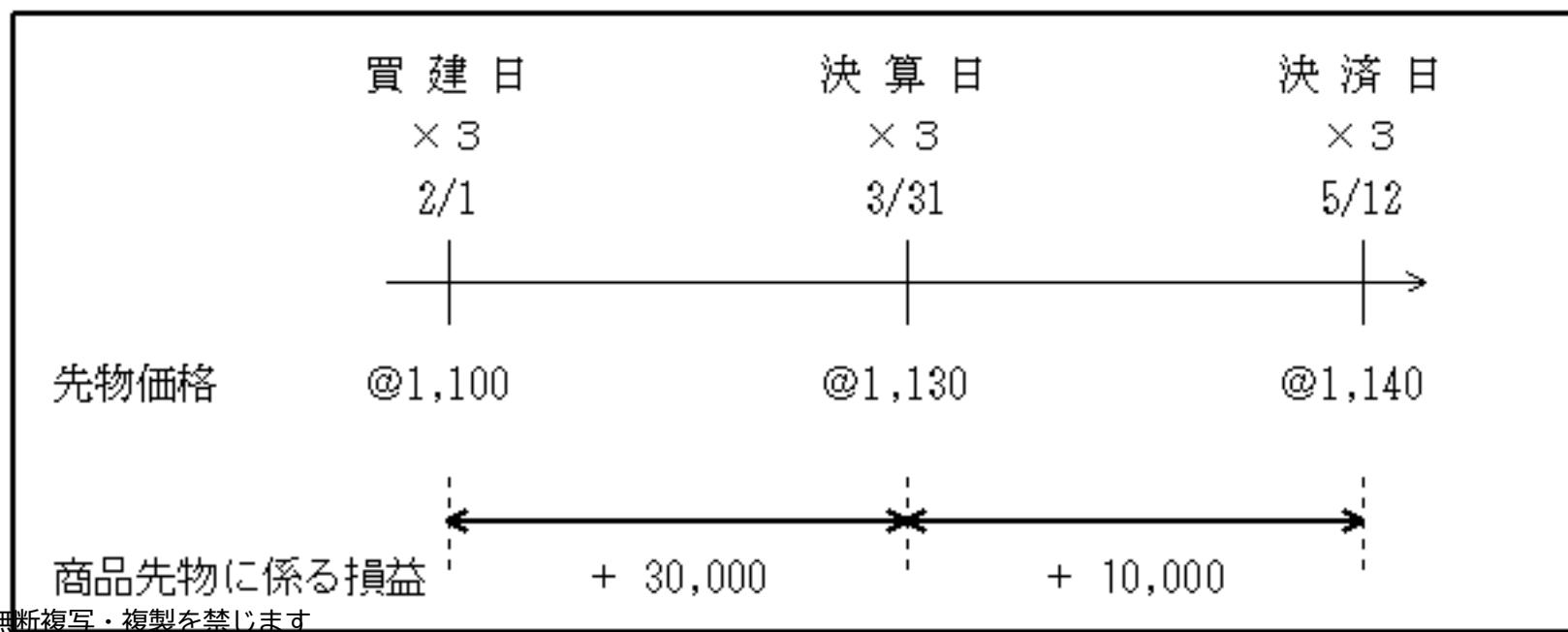
+10,000円

(1,140円 - 1,130円) × 1,000個

※損益計算書には期中の変動分が損益として
計上される。

切放でも洗替でも同じ結果となる。

※ TX① [例題9-1] [例題9-2]



通貨先物の売予約を1,000ドル行った。

先物レートは以下のとおりである。

× 1年3月1日（予約日）： 124円／ドル

× 1年3月31日（決算日）： 123円／ドル

決算日の仕訳を答えてください。

(借) 為替予約	1,000	(貸) 為替差損益	1,000
----------	-------	-----------	-------

(損か益かを考えるイメージ, ①or②)

①124円で売る (予約=固定) 123円で買う。

差額1円「益」出てる!

②自分は124円で売れる (予約=固定)

周りは123円なので自分は1円高く売れる。

※ TX① [例題9-1] [例題9-2]

オプション取引とは何か説明してください。
なお、説明の中でオプション料についても併せて説明してください（いつ支払うのかなど）。

オプションとは、一定の期日あるいは一定の期間内に一定の価格で特定の商品を買う又は売る権利をいう。

オプション料は買手があらかじめ売手に支払うもの。

コール・オプションとは
何か説明してください。

買う権利

(プット・オプションが売る権利)

オプション取引（買手側）について、
決算時に行う会計処理を答えてください。

オプションを時価評価する。

なお、オプション価値の差額を、
当期の損益として処理する。

注：先物相場の差額としない！

Memo: オプション価格には内在価値及び
時間価値が含まれる。

※ TX① [例題9-3]

1. X3年7月1日に、T社株式のプット・オプションを1千株分購入し、オプション料として総額 20千円を支払った。なお、権利行使期日はX4年3月31日、権利行使価格は1株当たり1,000円である。
2. X4年2月1日に、B社株式の時価が1株当たり800円であったため、権利行使をした。

上記の資料より、X3年度（X3年4月1日～X4年3月31日）のオプション損益の金額を答えてください。なお、損失の場合は△を付すこと。

180千円

(借) 現 金 預 金	200(*1)	(貸) オ プ シ ョ ン	20
		オ ブ シ ョ ン 損 益	180(*2)

(*1) $(1,000\text{円} - 800\text{円}) \times 1\text{千株} = 200$

(*2) $200(*1) - 20 = 180$

※ TX① [例題 9-3]

以下の文章の誤りを指摘してください。

ヘッジ取引とは、

ヘッジ手段である資産又は負債の価格変動、
金利変動及び為替変動といった相場変動等による
損失の可能性を減殺することを目的として、
デリバティブ取引をヘッジ対象として用いる
取引をいう。

正しい文章…

ヘッジ取引とは、ヘッジ対象である資産又は負債の価格変動、金利変動及び為替変動といった相場変動等による損失の可能性を減殺することを目的として、デリバティブ取引をヘッジ手段として用いる取引をいう。

※ TX①〔例題10-1〕、

理論TX第17章X.

ヘッジ会計とは何か説明してください。

ヘッジ会計とは、
ヘッジ取引のうち一定の要件を充たすものについて、ヘッジ対象に係る損益とヘッジ手段に係る損益を同一の会計期間に認識し、
ヘッジの効果を会計に反映させるための
特殊な会計処理をいう。

※ TX① [例題10-1] ,

理論 TX 第17章 X.

国債現物(その他有価証券として保有)の購入と同時に、
債券先物市場で売建取引を同額行った際には
「ヘッジ会計」の対象となる。
その理由を説明してください。

ヘッジ対象であるその他有価証券は
評価差額が損益として処理されず
(その他有価証券評価差額金は評価・換算差額等)、
ヘッジ手段である債券先物と損益が
期間的に一致しないため。

※ TX① [例題10-1] ,

理論 TX 第17章 X.

繰延ヘッジの会計処理を説明してください。

A

繰延ヘッジ…

時価評価されているヘッジ手段に係る損益又は評価差額を、ヘッジ対象に係る損益が認識されるまで純資産の部（繰延ヘッジ損益、評価換算差額等）において繰り延べる方法である。

つまり、ヘッジ対象に係る損益認識時点はそのままに、ヘッジ手段に係る損益認識時点を合わせる方法をいう。

※ TX① [例題10-1]

Q

TAC

時価ヘッジの会計処理を説明してください。

A

時価ヘッジとは、ヘッジ対象である資産又は負債に係る相場変動等を損益に反映させることにより、その損益とヘッジ手段に係る損益とを同一の会計期間に認識する方法である。

つまり、ヘッジ手段に係る損益認識時点はそのままに、ヘッジ対象に係る損益認識時点を合わせる方法をいう。

※ TX① [例題10-1]

国債現物（その他有価証券として保有）の購入と同時に、債券先物市場で売建取引を同額行った。当社は繰延ヘッジを適用している。現物価格と先物価格は以下のとおりである。

	国債現物価格	債券先物価格
× 1年12月1日（売建日）	105円	114円
× 1年12月31日（決算日）	110円	120円

この時、× 1年度決算日において繰延ヘッジ損益は「借方」または「貸方」どちらに計上されるか答えてください。

「借方」に計上される。

※ TX① [例題10-1]

国債現物（その他有価証券として保有）の購入

(1口)と同時に、債券先物市場で1口の

売建取引を行った。当社は繰延ヘッジを適用している。現物価格と
先物価格は以下のとおりである。

	国債現物価格	債券先物価格
× 1年12月1日 (売建日)	105円	114円
× 1年12月31日 (決算日)	110円	120円
× 2年2月25日 (決済日)	96円	107円

× 2年度損益計算書における
投資有価証券売却損益の金額を答えてください。
なお、損失の場合には△を付すこと。

A

△2円

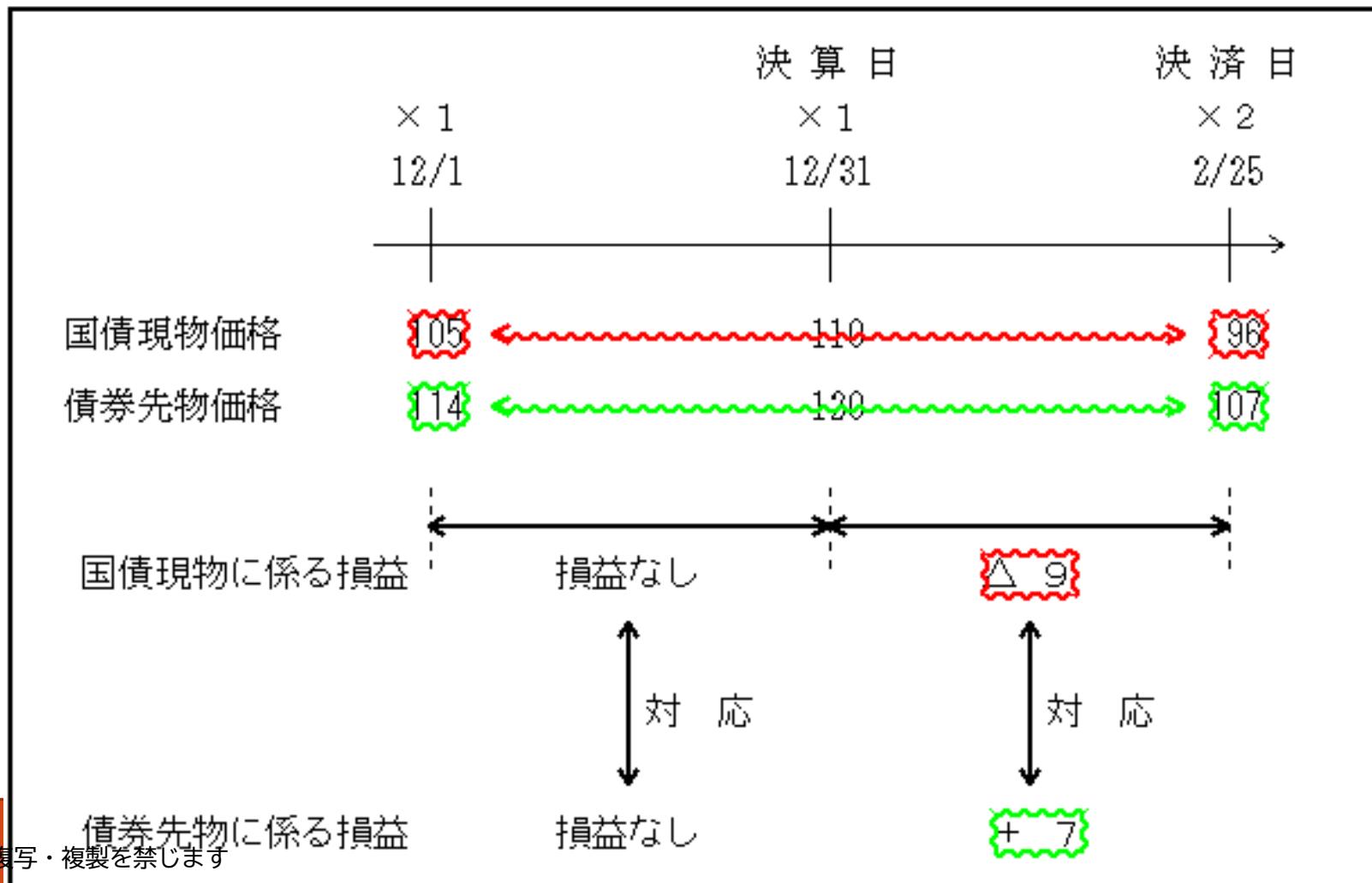
ヘッジ対象（現物）…△9円（△105円+ 96円）

ヘッジ手段（先物）…+7円（ 114円-107円）

（ヘッジ対象の損益認識時に繰延ヘッジ損益を
損益に計上するにあたり、 繰延ヘッジにおいては
原則として ヘッジ対象の損益区分と同一区分で表
示する。）※ TX① [例題10-1]

【追加解説】

繰延ヘッジでは、現物（赤）も先物（緑）も
購入（売建）日と決済日の差額が損益となる。



金利スワップについて、
繰延ヘッジを適用した場合の
会計処理を説明してください。

金利スワップの評価差額を
繰延ヘッジ損益とする。

なお、税効果会計の適用に注意すること！

※ TX① [例題10-2]

金利スワップについて、
スワップ取引から生じる
正味の債権及び債務(金利スワップ勘定)の
時価の算定方法を説明してください。

A 金利スワップの場合であれば、
将来スワップ取引により
受け取る金利の現在価値合計と
将来スワップ取引により
支払う金利の現在価値合計を比較して
時価評価を行う。

※ TX①第9章Ⅲ. 5. (3)会計処理(注)

為替予約について、
独立処理はどのように処理する方法か
説明してください。

外貨建金銭債権債務を決算日レートで換算し、
換算差額を当期の損益として処理する。

また、デリバティブ（先物取引）の一種である
為替予約（通貨先物取引）を時価評価し、
評価差額を当期の損益として処理する。

※ヘッジ対象とヘッジ手段を別々に（独立して）
処理する。

※ TX① [例題 7-1]

ドル建て約束手形の振出と同時に、
当該約束手形について為替予約を行った場合、
この取引はヘッジ取引であるか、
またヘッジ会計を適用する必要があるか
説明してください。

A

・ヘッジ取引である○
約束手形(ヘッジ対象)に為替予約(ヘッジ手段)を行い、
損失の可能性を減殺している。

・ヘッジ会計ではない×
ヘッジ対象とヘッジ手段の損益が期間的に
対応しているため。

Memo:ヘッジ「取引」とヘッジ「会計」の違いを確認！

※ TX① [例題 7-1]

予定取引とはどのような取引か
説明してください。

予定取引とは、未履行の確定契約に係る取引及び契約は成立していないが、取引予定期、取引予定物件、取引予定量、取引予定価格等の主要な取引条件が合理的に予測可能であり、かつ、それが実行される可能性が極めて高い取引をいう。

※まだヘッジ対象（取引）の発生前に、
為替予約（ヘッジ手段）など行うもの

※TX①【例題10-3】，【例題10-4】

将来予定されている輸出取引（掛取引）について為替予約を行った場合、売上日及び売掛金の決済日に計上される損益を説明してください。
なお、繰延ヘッジを適用している。

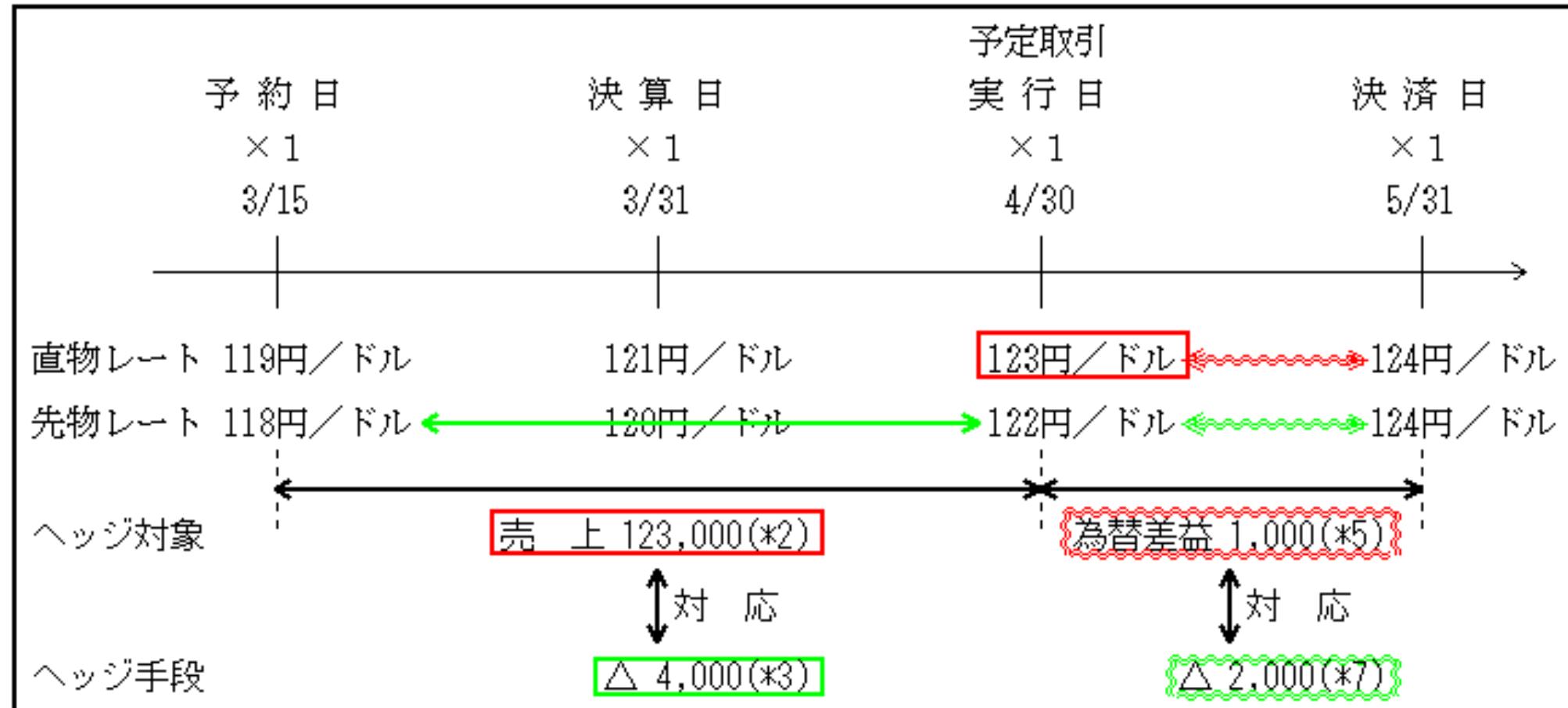
◎売上日

売上日の直物レートで「売上」を計上する。
先物レートの予約日と予定取引実行日
(売上日) の差額を「売上」とする。

◎決済日

直物レートも先物レートも予定取引実行日
(売上日) と決済日との差額を為替差損益とする。

【追加解説】テキスト①例題10-4より



Q

TAC

以下の文章における【】内の適切な語句を選択してください。

将来予定されている輸出取引（掛取引）について
為替予約を行ったとき、
予約日における先物レートよりも
売上日における先物レートが上昇していた場合
為替予約を行わなかったときに比べて
売上高は【増加or減少】する。
なお、繰延ヘッジを適用する。

減少する。

輸出取引の場合、為替予約は売予約となる。

売予約の場合、レートが上がると損をする。

※ TX① [例題10-3]

輸出取引（予定取引）について、
為替予約を行い、振当処理を適用した場合に、
ヘッジ対象とされる取引の実行前に
決算を迎える場合には、
決算整理の際に繰延ヘッジ損益が計上される。
この理由を説明してください。

外貨建取引前に為替予約を行った場合、振当の対象となる外貨建金銭債権債務は存在しないため、為替予約を振り当てることができない。しかし、為替予約をオフバランスにすれば為替予約が財務諸表に反映されないことになつてしまつたため、決算日に時価評価し、評価差額を繰り延べる。

Memo:為替予約（デリバティブ）は
必ず時価評価する！

※ TX① [例題10-4]

掛による輸出取引（予定取引）について、
為替予約を行い、振当処理を適用した場合、
売掛金の金額がどのような金額となるか
説明してください。

予約日の先物レートで換算する。

Memo: 振当処理は予約日の先物レートで
キャッシュ・フローを固定している。

※ TX① [例題10-4]

予定取引が資産の取得である場合で
為替予約を行うと、
当該取引の実行時（資産の取得時）に、
先物為替相場の変動を
どのように処理するか説明してください。

予約日から予定取引実行日までの
先物為替相場の変動は
資産の取得価額に加減する。
当該資産の費用計上される期
(償却性資産の場合は減価償却など) に
損益に反映することとなる。

※ TX① [例題10-5]